



先週の株式・為替相場

株式 日米祝日を挟み薄商となるも堅調推移

企業決算の一巡および日米祝日を挟み薄商となるも、好調な経済指標を材料に株式は堅調な動きとなった。日経平均は一時的に大きく下げられる場面も見られたが、押し目買いが入り底堅さを示した。米国株は主要3指標が最高値を更新し強い動きとなった。

為替 独政局不安、米低インフレ懸念高まる

米国により北朝鮮がテロ支援国家に指定され地政学リスクが高まる中、ドイツ連立交渉が決裂し欧州においても政局不安が高まりリスク回避の買いが強まった。また、11/22に公表されたFOMC議事録要旨が米国低インフレを懸念する内容となったことでドル売りが加速した。

《トピックス》

- ・米国、北朝鮮をテロ支援国家に再指定 (11/20)
- ・メルケル首相率いる連立協議が決裂 (11/20)
- ・ジンバブエ、ムガベ大統領辞任、独裁に幕 (11/21)
- ・メルケル首相、社会民主党との会談を準備 (11/23)
- ・エジプト、武装集団がモスクを襲撃。(11/24)

株式市場

	20-Nov	21-Nov	22-Nov	23-Nov	24-Nov	前週末比
Nikkei (日)	22,261.76	22,416.48	22,523.15	休場	22,550.85	0.69%
Dow (米)	23,430.33	23,590.83	23,526.18	休場	23,557.99	0.86%
DAX (独)	13,058.66	13,167.54	13,015.04	13,008.55	13,059.84	0.51%
FTSE100 (英)	7,389.46	7,411.34	7,419.02	7,417.24	7,409.64	0.39%
CSI300 (中)	4,143.83	4,217.70	4,227.57	4,102.40	4,104.20	▲ 0.40%

為替市場

	20-Nov	21-Nov	22-Nov	23-Nov	24-Nov	前週末比
USD/JPY	112.56	112.34	111.31	111.26	111.53	▲ 0.52%
EUR/JPY	132.11	131.89	131.50	131.84	133.08	0.67%
EUR/USD	1.1737	1.1741	1.1814	1.1851	1.1933	1.20%

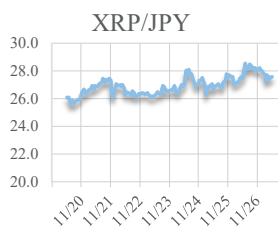
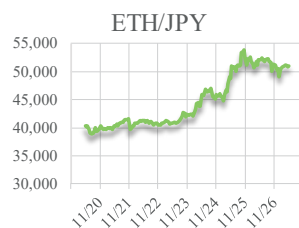
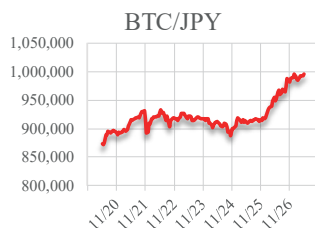
国債利回り

	20-Nov	21-Nov	22-Nov	23-Nov	24-Nov	前週末比
10年国債 (日)	0.035	0.030	0.025	0.026	0.029	▲ 0.011%
10年国債 (米)	2.368	2.358	2.321	2.326	2.340	▲ 0.005%
2年国債 (米)	1.755	1.772	1.727	1.735	1.748	0.022%
10年国債 (独)	0.363	0.343	0.345	0.349	0.361	▲ 0.004%
10年国債 (英)	1.296	1.273	1.280	1.250	1.250	▲ 0.052%

商品市場

	20-Nov	21-Nov	22-Nov	23-Nov	24-Nov	前週末比
金	1275.3	1281.7	1292.2	1291.7	1287.3	▲ 0.71%
原油(WTI)	56.1	56.8	58.0	58.4	59.0	4.24%

先週の主要通貨動向



	20-Nov	21-Nov	22-Nov	23-Nov	24-Nov	25-Nov	26-Nov	前週末比
BTC/JPY	916,350	928,297	921,779	913,352	911,288	948,025	995,486	13.87%
ETH/JPY	40,287	41,332	40,839	45,878	48,717	52,108	50,969	26.20%
XRP/JPY	26.86	26.32	26.22	27.00	26.66	27.46	27.55	5.57%
BCH/JPY	132,454	131,962	142,899	165,034	184,568	174,403	175,071	31.52%

※終値を日本時間 0:00 とする

相場回顧 BTC100万円突破、BCHはファンド設立報道により大幅上昇、ETHは最高値を更新と活況な相場

BTCは週初から金曜にかけてBCH上昇による下げ圧力を受け軟調な推移となるも、11/25の採掘難易度調整およびBTCの動きにより週末には大台となる100万円を突破した。BTCについては11/24のBitfinex取扱い開始をもってBittrex、HitBTCといった大手取引所による付与が一巡したこと、これまでホールドしていた層による売りが広がった。BCHは来月のBitstamp上場、Roger氏がアドバイザーを務めるファンド設立報道を材料に大幅上昇。ETHはBTCの送金速度低下を受け全体の50%以上のTXが集中、今後の上昇期待強く5万円を突破し過去最高値を更新した。XRPは中国取引所Huobi.Pro、zb.comに上場により緩やかな上昇基調となっている。

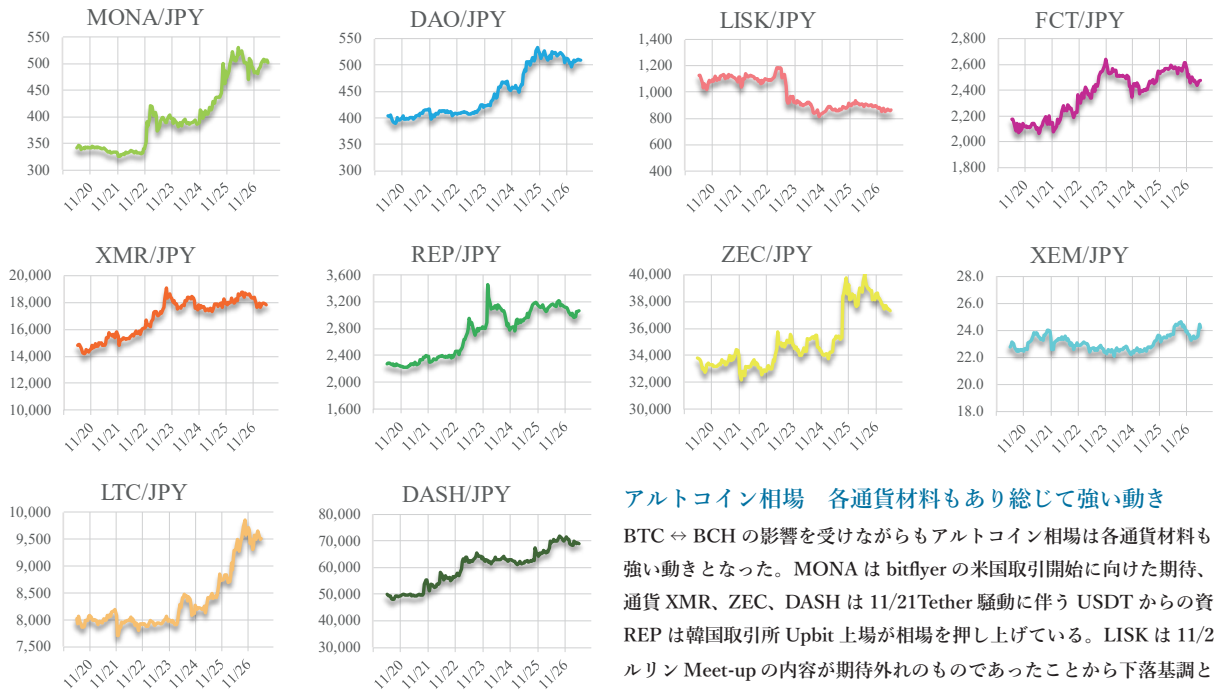
《トピックス》

- ・米国LedgerX、長期BTC先物オプションを上場。(11/20)
- ・TetherのWalletがハッキング被害に遭い略35億円が盗まれる。(11/21)
- ・仏資産運用会社Tobam、欧州初のBTC連動型投資信託を開発。(11/22)
- ・日本においてビットコイン強盗未遂で少年4人を逮捕。(11/24)
- ・BitcoinDiamondのHFが実行される。(11/25)
- ・インドのオンライン決済サービス大手Billdeskが仮想通貨取引所Coinomeを開場。(11/25)

・本資料は情報提供を目的とし、弊社が信頼でき、正確であると判断した情報に基づき作成されていますが、弊社はその情報の正確性を保証するものではありません。

・記載された意見や憶測等は作成当時の筆者の一見解を示すものであり、記載された内容を投資等にご利用になる際には、ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。





アルトコイン相場 各通貨材料もあり総じて強い動き

BTC ⇔ BCH の影響を受けながらもアルトコイン相場は各通貨材料も豊富で強い動きとなった。MONA は bitflyer の米国取引開始に向けた期待、匿名性通貨 XMR、ZEC、DASH は 11/21Tether 騒動に伴う USD から資金移動、REP は韓国取引所 Upbit 上場が相場を押し上げている。LISK は 11/22 のベルリン Meet-up の内容が期待外れのものであったことから下落基調となった。

今週のイベント / 経済指標

日付	国	イベント / 経済指標
11/27 (月)	米	10 月新築住宅販売件数発表
11/28 (火)	米・仏	11 月消費者信頼感指数発表
11/29 (水)	米・仏	7-9 月期四半期国内総生産 (改定値) 発表
11/30 (木)	独	11 月消費者物価指数 (CPI) 発表
	欧	11 月期消費者物価指数 (HICP) 発表
12/1 (金)	米	10 月個人消費支出および 11 月シカゴ購買部協会景気指数発表
	日	10 月全国消費者物価指数 (CPI) 及び 10 月失業率発表
	米	11 月 ISM 製造業景況指数発表

今週の相場予想

株式・為替市場

株式市場は堅調な推移となるか。先週の米国感謝祭明けの金曜日、ブラックフライデーを経てこれから年末商戦が加速。また、今週は多くの経済指標の発表を控えており、良好な内容となれば強い動きが続くことが予想される。為替については引き続き独政局不安が意識される中、今週は米上院における税制改革討議や次期 FRB 議長パウエル氏の公聴会が予定されておりその内容に注目が必要。

仮想通貨市場

BTC は 100 万円を突破したことでさらなる買いが広がるか。先週には BitcoinDiamond (BCD) の HF が行われ、BTG と同様各取引所における付与が落ち着けば BCD 売り BTC 買いの動きが起きることが予想される。情報の見極めは必要だが、今後も多くの HF が予定されており同様の動きが見られるだろう。一度利確売りにより 100 万円を割り込む場面も見られるだろうが、来月の CME 上場に向け BTC の上昇期待は強い。BCH は何か追加的な材料が出て 20 万円を突破できるかに注目。

・本資料は情報提供を目的とし、弊社が信頼でき、正確であると判断した情報に基づき作成されていますが、弊社はその情報の正確性を保証するものではありません。

・記載された意見や憶測等は作成当時の筆者の一見解を示すものであり、記載された内容を投資等にご利用になる際には、ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。